

# 15 食肉の安定供給に向けた畜産振興について

## 長野県の状況

【農林水産省】

### ●老朽化する食肉処理施設の整備支援や飼料価格高騰対策が急務

- 長野県内の食肉処理施設は、令和3年3月末に1施設が閉鎖し、現在2施設となっており、いずれの施設も老朽化が激しく、将来に向けて新鮮な食肉を安定供給するためには、**施設整備が喫緊の課題**となっている
- 更に、**畜産経営コストに占める割合が高い飼料**について、令和3年1月以降、中国における需要回復等による旺盛な飼料買い付けに加え、ウクライナ情勢や円安傾向等により価格が更に上昇しており、県内の**畜産農家の経営を圧迫**している
- 畜産農家の生産意欲が減退しないよう、食肉処理施設の整備に対する支援や、飼料価格高騰への対策が急務

#### 取組

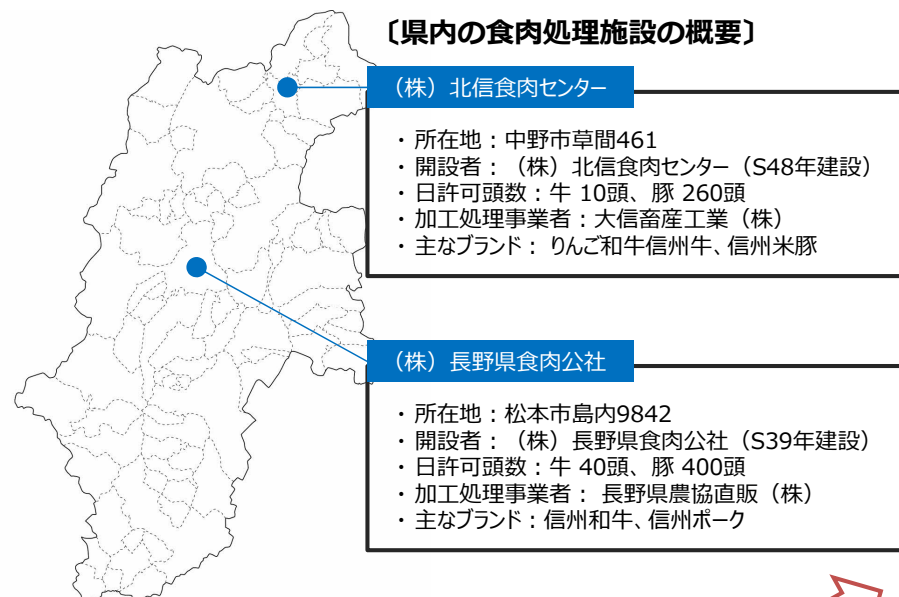
#### ○食肉処理施設の整備支援

- 県では、食肉流通の在り方について、令和3年6月に策定した「**長野県食肉流通合理化計画**」の中で、当面の対応として、本県の食肉流通の機能が損なわれないよう、**県内2施設の体制を維持**することを決定
- 合理化計画に基づき、具体的な施設整備を検討するため、「**長野県食肉施設検討会**」を令和3年9月に設置し、2施設ごとの具体的な経営計画や施設運営について関係者等と議論を実施
- 令和4年5月末の県内J Aグループ及び生産者団体からの要請を踏まえ、**県として、国庫補助も活用しながら施設整備に最大の支援を行う考えを表明**

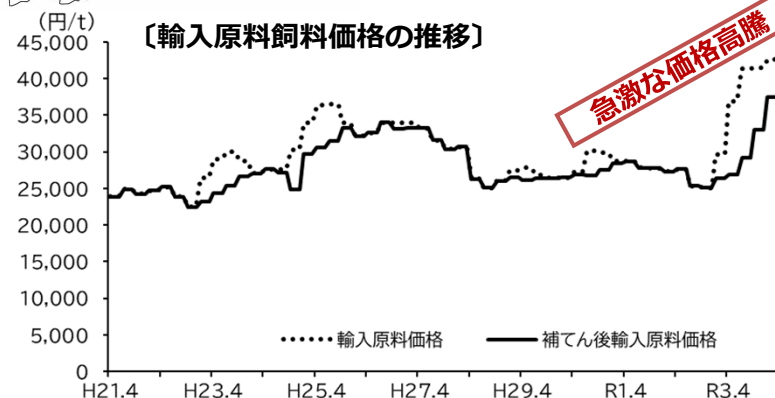
#### ○飼料価格高騰対策

- 県では、現地機関（県内10か所）に農業分野における「**燃料・資材・飼料高騰に対する相談窓口**」を設置し、飼料高騰により影響を受けている畜産農家からの技術・経営などの相談を受付
- 県内畜産農家への広報や普及指導を通じて、頻回給餌などの飼養技術の見直しによる給餌ロス低減の提案や自給飼料の生産拡大を行い、**飼料コストの削減を推進**

#### 【県内の食肉処理施設の概要】



#### 【輸入原料飼料価格の推移】



# 課題

## 【地域の実情を踏まえた食肉処理施設整備が求められている】

- 豚熱等の発生に伴う家畜の移動制限により、と畜が一時休止しても、他施設でと畜を補完できるリスクヘッジが求められている
- 各食肉処理施設は、小規模であっても、生産者、販売会社が系列となり、経営継続が保たれていることから、県内で複数施設の設置が求められている
- 本県の畜産農家は、中山間地域の広範囲に点在する地理的特殊性から、トラックによる長距離出荷で輸送コストをかけるよりも、地域内経済循環や脱炭素社会の構築が求められている

## 【現行の配合飼料価格安定制度だけでは価格高騰対策が不十分】

- 飼料費は畜産経営コストに占める割合が高いことから、県内農業分野の中でも特に原油価格・物価高騰の影響が大きい
- 現行の配合飼料価格安定制度では、基準価格と現状価格との差額を補てんするが、飼料価格が高止まりした場合、基準価格と現状価格との差が縮まり、補てん割合が小さくなり、農家負担が増加

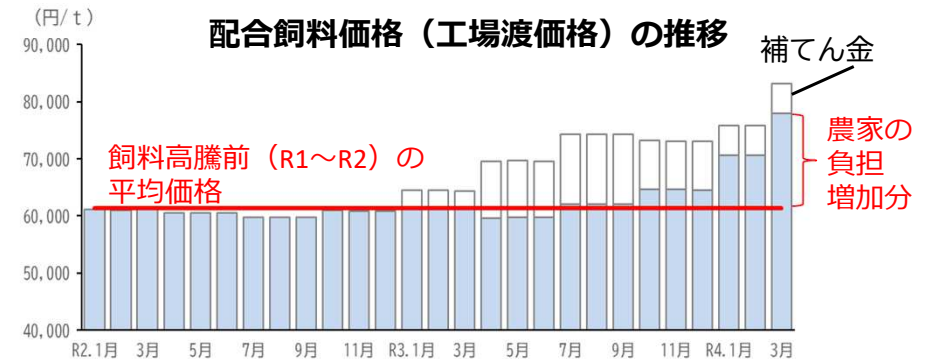
### 【国庫補助事業の主な要件等】

強い農業・担い手づくり総合支援交付金  
 ・処理頭数 概ね700頭/日以上  
 ・補助上限額 20億円  
 ・衛生管理施設、ハラル対応は補助率1/2

食肉流通改善合理化支援事業(ALIC)  
 ・処理頭数 概ね500頭/日以上  
 ・輸出、施設再編等の場合は補助率1/5

### 【食肉処理施設の状況（R3年度実績）】

名称	設置年月日	と畜能力 (豚換算頭数/日)	と畜実績 (豚換算頭数/日)
㈱長野県食肉公社	S39.3.1	560	337
㈱北信食肉センター	S48.6.14	300	255
合計		860	592



## 提案・要望

### 1 食肉処理施設の整備支援に係る国庫補助事業の要件緩和

食肉処理施設は、畜産農家と消費者をつなぐ流通拠点であり、県内の消費者への食肉の安定供給の面から地域にとって欠かせない施設であることから、既存の補助事業要件を満たさない小規模な食肉処理施設であっても、豚熱等の発生に備えるリスクヘッジの観点から、処理頭数要件の緩和や輸出要件・補助上限額を適用除外した中山間優先枠メニューを創設すること

### 2 配合飼料価格安定制度の基金の積み増しや制度の見直し

配合飼料価格安定制度において、長期にわたる飼料価格高騰に対応できるよう、基金の積み増しにより、安定した基金運用を行うこと  
 また、今後も配合飼料価格の高騰、又は高止まりが予想されることから、飼料価格が高止まりした場合であっても補てん金の交付割合が小さくならないよう、基準価格の算定方法の見直し等について検討すること